

(3) 地層に近づいて、地層の重なり方、地層の特徴を観察する。

① 一番下の地層にさわってみよう。

粒の大きさから、この地層は砂層か、泥層か。

② 赤褐色のうすい地層が2枚見られる。

高く手で触れられないので、くずれて下に積もっている土砂をさがして調べてみる。

③ 赤褐色の砂層の下の部分が水で湿っているのが観察される。

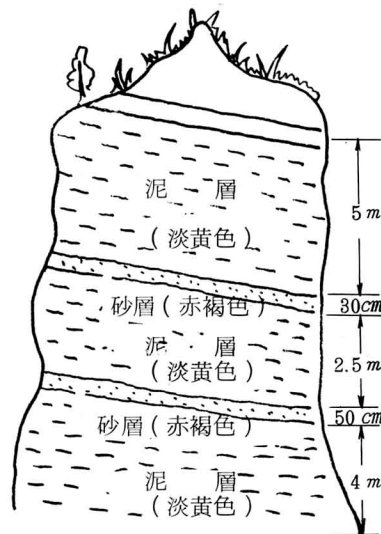
地層には、水を通すものと、通さないものがあることがわかる。

(砂岩が赤褐色になっているのは、地下水のために、砂岩に含まれていた鉄分が酸化したためである。)

④ 地層の重なり方は平行で、海岸に向かって、やや傾いていることが観察される。

(4) 地層の広がりのお観察

観察した地点から、海岸に向かって地層がでているので、観察した地層の重なり関係をもとにして地層の広がりを調べ、山が地層の重なりによって、できあがっていることを理解する。



## 2. 川原のようすと流水のはたらき

(1) 調べる場所

木戸川の川口から 400 m 手前

(2) 川の蛇行と川原のレキ

① 見通しのきく土手の上から、川のように、川岸のようす、レキがつもっている川原、水の流れてい

